

2024年度大阪府手話言語条例シンポジウム 実施報告

テーマ：「手話言語を獲得・習得する子どもの力研究プロジェクト 乳幼児支援のあり方
～こめっこの進む道についての示唆～」

主催：NPO こめっこ（特定非営利活動法人 手話言語獲得習得支援研究機構）

助成：日本財団

連携：大阪府

協力：公益社団法人大阪聴力障害者協会

日時及び実施内容：

第Ⅰ部 2025年1月10日（金）～2月8日（土）12：00
（2025年2月23日（日）まで配信延長）

事前配信動画（オンデマンド配信）

- ・こめっこ活動の体験型ビデオ紹介&こめっこ参加ご家族の声 part3
- ・こめっこ研究について(2022年度報告の再配信)

第Ⅱ部 2025年2月8日（土）13：00～16：30

ハイブリッド開催（Zooma&対面）

- ・基調報告
- ・特別講演「新生児聴覚スクリーニング検査から早期支援、教育へ
～福岡の現況と、そこに至る道筋～」中川尚志氏
- ・パネルディスカッション
指定討論「医療系との連携のあり方から」岡崎鈴代氏
「聴覚特別支援学校乳幼児相談担当の視点から」早川恵氏

参加費：無料

■最終人数

参加申込者数	621人（+他関係者・スタッフ83人）
第Ⅱ部 参加数	389人（途中入退出者含む）
アンケート回答数	246人 [回収率 約39%]

■参加者所属内訳

行政機関（福祉部局）	64人	手話通訳関連団体 （全通研・手話サークルなど）	95人
行政機関（教育部局）	3人	大学や研究所	30人
行政機関（その他）	8人	当事者（保護者含む）	58人
学校関係	170人	マスコミ機関	3人
医療関係	45人	一般企業	5人
福祉関係	23人	その他	12人
児童福祉関係（デイサービス・療育教育等）	62人	特になし	16人
当事者団体 （ろうあ連盟・聴覚障害者協会等）	27人		

以上